

# 色づく秋 ～加西の紅葉スポット～

※写真は昨年のもを  
使用しています。

「秋の陽はつるべ落とし」とはよく言ったもので、すっかり日の落ちるのも早くなり、ふと見渡すと、山々もほんのり紅く色づき始めました。今月号では加西の紅葉スポットをいくつかご紹介します。

## 法華山一乗寺（坂本町）

白雉元年(650年)法道仙人開基の天台宗の名刹で西国二十六番目の札所。国宝三重塔は、承安元年(1171)の建立とされており、兵庫県下で最古の塔です。  
※本堂は、現在改修中です(平成19年完了予定)  
**(まめちしき)**一乗寺を開基した法道仙人はインドの人で紫雲に乗って観世音菩薩を安置するのにふさわしい場所を探しに日本に來られたといわれています。そして法華山を見つけて観世音菩薩を祀り、お祈りをしました。法道仙人は、食事をするのに鉢を飛ばし食物を恵んでもらっていましたが、ある時、いつものように上納米を積んだ船に鉢を飛ばしましたが、船頭はこれを無視しました。すると米俵は法華山まで飛び去ってしまいました。船頭は法華山に登り返してくれるよう頼みますと米は船に戻っていきました。この話を孝徳天皇がお聞きになり、法道仙人に病氣平癒をお願いしたところたちまち平癒し、法道仙人をお慕いになった天皇は法華山に金堂をお建てになりました。これが一乗寺の始まりです。  
問合先: ☎02006



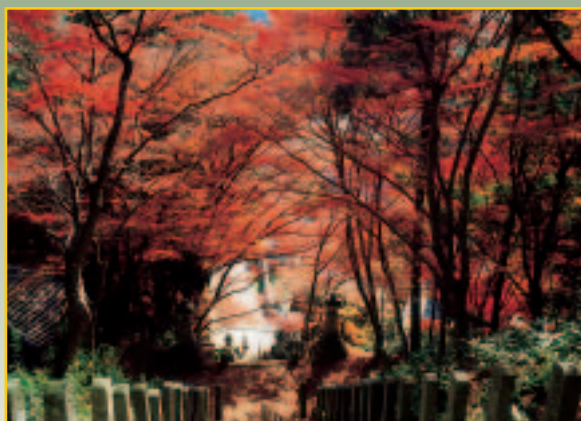
## 五百羅漢（北条町）

羅漢寺の中にある五百羅漢は、いつ、だれが、なんのために作ったかわからず、今もなぞにつつまれています。古くから「親が見たけりや北条の西の五百羅漢の堂に御座れ」とうたわれ、面貌の異なる石仏の中に、必ず親子に似た顔があるとされています。  
問合先: ☎0580



## 久学寺（上芥田町）

浅野藩三がく寺(赤穂の花岳寺、東京の泉岳寺)の一つとして赤穂藩歴代の城主と浪士の位牌がまつられています。12月14日には、恒例の義士祭が行われます。  
※現在改修中です(平成21年12月完了予定)  
問合先: ☎1405



## 奥山寺（国正町）

白雉元年(650)法道仙人の開基と伝える寺院。七堂伽藍の備わった寺院で、姿のよい多宝塔(県指定文化財)を持つことで有名です。  
寺記によると、昔、高麗の恵便法師が仏教を広めるために渡来しましたが、人々は理解しませんでした。そこで、この谷に入り聖徳太子の像を作り安置しました。その後、白雉元年(650)法道仙人がインドより飛来したとき、瑞雲がたなびくを見て、この谷に入ったところ、聖徳太子の像を見つけました。その時、老人のお告げで建てたのが奥山寺です。  
問合先: ☎0049

## 古法華自然公園

1993年に完成。甲子園球場37個分の広大な敷地いっぱいには緑があふれ、桜、ツツジ、もみじなど四季折々の花や紅葉が楽しめます。キャンプ場、バーベキューサイト、ハイキングコースなどが整備されており、笠松山展望台からは明石海峡大橋や淡路島まで見渡すことができます。(広報6月号参照)  
予約・問合先:  
キャンプ・バーベキュー ☎0112  
(加西市都市施設公社)  
石彫体験 ☎0268  
(石彫アトリエ)



●ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>  
■広報がさいは、資源保護のため100%再生紙を使用しています。



大豆インキを使用しています。



発行/加西市  
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790@1110(代)  
編集/加西市 経営戦略室 ☎0790@8700 FAX0790-43-1800